

つながる心に手錠はかけられない！

共謀罪 衆院強行採決を許すな！

■強行制定阻止に全力をあげよう！共謀罪永久廃案は可能だ！

全国で続々と反対の声があがっている。悪法をともに葬り去ろう！

安倍政権は、ロクな審議もせず共謀罪法案を問答無用で強行制定することを狙っています。何としても“現代版の治安維持法”を成立させるわけにはいきません。一緒になって抵抗する自由さえあれば、まだ間に合います。悪法の制定を阻止できる力は広汎な反対の声・大衆運動です。世論調査でも、遂に反対の声が賛成を上回りました。反対・慎重審議の声は急激に強まっています。全国の52単位弁護士会全てが決議をあげ、三重・宮崎県議会や国立・小金井市議会などの反対意見書も提出されました。19日には関西の闘う労働組合が共謀罪反対ストをうち抜きました。さらに5月18日には国連プライバシー権に関する特別報告者 ショセフ・ケナタッチ氏が、共謀罪法案はプライバシーや表現の自由を制約するおそれがあると懸念を示す書簡を安倍首相宛てに送付しました。

■安倍政権は嘘つき！ “やっちまえ”で犯罪！ ライン「既読スルー」で犯罪！

人と本音で話せなくなる！ これってホントにテロ対策？ 現代版の治安維持法だ！

共謀罪法案は、思想・団結処罰の悪法だとの広汎な批判によって、3度も廃案になった極めつきの治安弾圧法です。安倍政権は今、この危険な共謀罪を“テロ等準備罪”と偽装し、強行制定しようとしています。しかし、名前を変えてごまかそうとしても、その内容は、まぎれもなく共謀罪そのものです。金田法相が普通の団体・一般人が“テロ・組織的犯罪集団に性格一変すれば対象になる”と公言するように、政権批判者を“一網打尽”にすることを狙っています。戦争や弾圧・差別・格差に反対する声が、支配者にとっては“テロ”なのです。また“準備行為”とされているものは、“ATMで預金をおろした（犯罪に使うためだ！）”など、何時でも誰でもやりそうなことにすぎません。すべてが警察の判断次第です。安倍の言う“法治国家”は警察が恣意的に支配・管理する密告・相互監視社会です。共謀罪は、戦争国家・明文改憲の先取りです。

嘘つき安倍の暴走を一緒に止めましょう！さらに大きく反対の声を広げ、共謀罪制定を阻止しましょう。

◆強行制定阻止！連続国会行動（共同行動、百人委員会関係のみ）

- 5月23日(火) 衆院本会議採決阻止！国会行動（8時30分～11～12時昼集会～制定阻止・座り込み～16～18時、戦争・治安・改憲 NO 総行動集会、衆院第2議員会館前など）
- 5月23日(火) 院内集会 18時10分開場～ 参院議員会館講堂 主催：百人委員会(裏面)
*共謀罪 NO!実行委の昼集会や共闘各団体の座り込みなどにご協力ください。
- 5月24日(水) 参院本会議趣旨説明阻止！国会行動（予定、8時30分～）

◆5月28日(日) 一億三千万人共謀の日Ⅱ 百人委員会呼びかけ、全日・各地
百人委員会 12～14時 新宿駅南口 リレートークなど

◇共謀の日の各種情報は、<http://home.kanto-gakuin.ac.jp/~adachi/committee/committee.htm>

破防法・組対法に反対する共同行動

東京都港区新橋2-8-16 石田ビル5階 救援連絡センター気付

TEL. 03-3591-1301 *緊急行動は hanchian.3zoku.com/Middle.html をご覧ください。 170523